事例No.	1447
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	和歌山県高野町

事例区分	一般行政

タグ	・公共施設活用 ・新たな政策手法の確立・活用 ・税財政

事例種類	木材利用・普及啓発

事例内容・タイトル

高野町産材を使用した木育の取組

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

和歌山県　高野町（高野町産材を使用した木育の取組）

- 高野町では、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の取組や私有林の間伐支援を実施するとともに、「木育」の推進にも取り組んでいく方針。
- このうち木育の推進については、令和２年度に、積極的に暮らしの中に木を取り入れ木育を推進すること・木材利用を促進し山の整備につなげていくことを、広く町民に向けて宣言しており、その一環として、高野町産の木材を使用した木製おもちゃを町で生まれたお子さまに誕生祝い品としてプレゼントする事業を実施。
- 併せて、中学生を対象に木のぬくもりや温かみを感じてもらうために木育の授業を行い、高野産材を使用した机の天板及び物入れを生徒自らが組立てて、中学３年間で使用する事業も実施。

□　事業内容

1　モク・ファースト・トイ事業

・高野町で生まれたお子さまに高野町産材を使用した木製おもちゃと間伐材を紡いで糸を作ったトートバックをプレゼント。

・木の伐採からおもちゃになるまでのつながりを誰でも簡単にわかるように各シーンを撮影した動画の製作を行い、イベント等で上映。

【事　業　費】1,769千円（全額譲与税）

【実　　績】21個配布、町内福祉施設に5個配布





2　地元木材活用事業

・高野町内中学校の全生徒が使用する机に町産材を利用し、制作することで地元産材の普及啓発に繋げる。

【事　業　費】5,576千円（全額譲与税）

【実　　績】 机30台



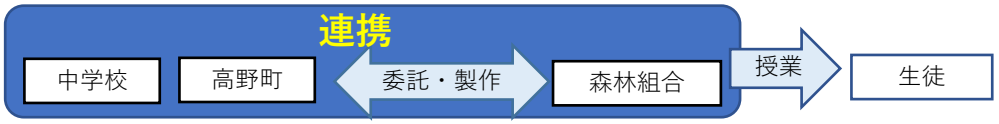


□　事業スキーム

1　モク・ファースト・トイ事業



2　地元木材活用事業



□　工夫・留意した点

- 製品化された木材から、森林に想いを馳せられるように動画の作成や木育の授業を実施した。
- 町内の林業関係者にも「木育」を理解してもらうために町内の事業者に事業を委託するなど積極的に協力を仰いだ。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	33,502千円
②私有林人工林面積（※１）	8,230ha
③林野率（※２）	95％
④人口（※３）	3,352人
⑤林業就業者数（※３）	33人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より